

# 宮代町教育委員会の事務に関する点検評価報告書

(平成30年度事務事業)

令和元年8月

宮代町教育委員会

# 目 次

はじめに	・・・	1
I. 平成30年度の宮代町教育行政重点施策	・・・	2
II. 評価方法について	・・・	2
III. 施策ごとの事務事業の点検・評価		
方針Ⅰ 未来を拓く、心豊かでたくましい児童生徒の育成		
基本目標1 確かな学力と自立する力の育成	・・・	3
基本目標2 健康で心豊かな児童生徒の育成	・・・	9
基本目標3 地域に開かれた、質の高い学校教育の推進	・・・	15
方針Ⅱ 町民の創意を生かした学びの場づくり		
基本目標4 家庭・地域の教育力の向上	・・・	21
基本目標5 生涯学習とスポーツの振興	・・・	23
IV. 宮代町教育振興基本計画 成果目標達成状況	・・・	35

## はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表することとされています。

宮代町教育委員会では、同法の趣旨に基づき、「宮代町教育行政重点施策」に沿って教育行政の執行状況を自己点検し、今後の教育行政に生かすとともに、町民のみなさまに説明責任を果たすべく、平成30年度における教育委員会の事務に関する点検・評価を実施し報告書にまとめました。本報告書を通して、町民のみなさまに各事業がどのように展開されているのか、その執行状況を公表し、ご意見をいただき、よりよい宮代町の教育を充実、実現してまいりたいと考えております。

なお、この点検・評価を行うにあたりましては、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するとともにその客観性を確保する観点から、3名の外部評価委員からご意見をいただきました。

今後とも教育行政の執行状況について点検・評価を実施し、効果的な教育行政を推進してまいります。

令和元年8月

宮代町教育委員会

## I. 平成30年度の宮代町教育行政重点施策

宮代町教育委員会は、「憧れを未来につなぎ、生きる力をはぐくむ宮代教育」を基本理念として、2つの基本方針の下、5つの基本目標に基づいて教育各分野の施策に取り組んできました。

基本目標	
方針Ⅰ 未来を拓く、心豊かでたくましい児童生徒の育成	
1. 確かな学力と自立する力の育成	
2. 健康で心豊かな児童生徒の育成	
3. 地域に開かれた、質の高い学校教育の推進	
方針Ⅱ 町民の創意を生かした学びの場づくり	
4. 家庭・地域の教育力の向上	
5. 生涯学習とスポーツの振興	

町民一人一人が、さまざまな社会環境の変化に対応し、人間と環境が調和した景観を創造していきながら、ゆとりと生きがいのある充実した生活を送るため、自ら学び、豊かな感性と創造性に富み、地域社会に貢献できる21世紀を担う心豊かな人間の育成が図られるよう、引き続き町民の期待に応える教育を推進してまいります。

## II. 評価方法について

### 1. 自己評価

教育委員会では、平成30年度に実施した各事務事業の実施結果を、「I. 宮代町教育行政重点施策」に掲げる各目標に照らした「達成度合い」を以下の4段階に分けて自己評価を行いました。

◎ 前進	○ 達成	△ 未達成	× 未実施
実施内容の向上・改善 新たな取組みの実施	教育重点施策に掲げる 目標を達成	予定・計画の水準未達 期限までに未完了	事業未実施

### 2. 外部評価

地方教育行政の組織及び運営に関する法律では、教育委員会の事務の点検評価にあたっては「教育に関し学識経験を有するものの知見を活用する（同法第26条）」とされています。平成30年度に実施した各事務事業の点検評価にあたっては、「1. 自己評価」に基づき、3名の方に点検評価を行っていただきました。

氏 名	分 野
武正 光江	学校教育（元小学校長）
青田 文男	保護者（宮代町PTA連絡協議会）
石田 俊幸	生涯学習（宮代町体育協会）

### Ⅲ. 施策ごとの事務事業の点検・評価

方針1 未来を拓く、心豊かでたくましい児童生徒の育成  
 基本目標1 確かな学力と自立する力の育成

施策(1) 一人ひとりのよさや可能性を伸ばし、個性を生かす教育の充実		自己評価
取組 ア 教科指導の充実と指導方法の工夫・改善 ・学校課題研究の推進  ・町研究委嘱 各小中学校での授業研究実践  ◎文部科学省指定「教育課程特例校」 小学校における英語科の研究開発	学校教育	◎
イ 学力学習状況調査等の結果の分析と活用 ・学力向上等検討委員会 調査結果の分析による各校課題の解決に向けた具体的な指導内容や 指導方法についての情報交換と各校の取組内容、成果、課題等の研究	学校教育	○
ウ 少人数指導・習熟度別指導によるきめ細やかな指導の充実 ・町費非常勤講師配置 少人数指導やチームティーチングの指導による、個に応じたきめ 細かな指導	学校教育	○

<p>▼宮代町教育委員会による委嘱研究推進（各小中学校）町委嘱研究発表会開催 東小 平成30年11月1日 テーマ 「自ら考え、学びに向かう東っ子の育成 ～思考し、判断・表現する力を育てる 授業の工夫～」 百間中 平成30年11月16日 テーマ 「確かな学力の定着を図る授業の創造 ～主体的・対話的で深い学びの充実 を目指して～」</p> <p>▼教育課程特例校指定事業 (H30～H31文部科学省委嘱) 百間中学校区における英語教科化の研究（H26 ～29）を町内小・中学校へ広める 小学3・4年生は週1時間、5・6年生は週2時間 に英語授業数を増加（H30～31）</p> <p>▼宮代町教育課程検討委員会（平成30年12月13 日開催）</p> <p>▼宮代町小学校英語科指導者研修会（年間13回開 催）</p>	<p>・町内での英語教育の推進について、評価できます。</p>
<p>▼学力向上等検討委員会（年間3回開催） 調査結果から明確となった自校の課題や課題解決 に向けた具体的な指導内容や指導方法 についての情報交換と各校の取組内容、成果、課 題等の共有</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回学力向上対策委員会 期日：平成30年5月16日 内容：平成30年度各小中学校の学力向上の取組</li> <li>・第2回学力向上対策委員会 期日：平成30年8月22日 内容：埼玉県学習状況調査の分析と今後の各小 中学校の取組</li> <li>・第3回学力向上対策委員会 期日：平成30年12月7日 内容：全国学力学習状況調査の分析と各小中 学校の取組</li> </ul>	
<p>▼小学校 非常勤講師を8人配置し、個に応じた指導 を実施 非常勤講師が担任と協力し、チームティーチング や少人数指導、習熟度別学習指導等の学習形態を 柔軟に取り入れた、特に算数の授業において個に 応じたきめ細かな指導</p> <p>▼中学校 非常勤講師を6人配置し、個に応じた指導 を実施 非常勤講師と教科担任が協力し、チームティーチ ングや少人数指導、習熟度別学習指導等の学習形 態を柔軟に取り入れ、個に応じたきめ細かな指導 が充実 各校の実態に応じて、国語2名、社会1名、英語2 名、保健体育1名を配置</p>	<p>・小学校、中学校とも非常勤講師を配置し、個に応じた指導の充実を図っていることが学力の伸びにつながっていると考えます。今後とも個に応じた指導の充実を推進していただきたいと考えます。</p>

<p>エ 中学校区を中心とした特色ある小中一貫教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中一貫教育推進委員会 各小中学校で特色を生かした年間計画の作成と実践、課題共有</li> <li>・交流活動、交流授業、出前授業</li> <li>・9ヵ年を見通したカリキュラム</li> </ul>	学校教育	○
<b>施策（２）伝統と文化を尊重し、国際性をはぐくむ教育の推進</b>		
<p>取組</p> <p>ア 伝統と文化を尊重する教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土の偉人「島村盛助」を顕彰する英語活動発表会</li> </ul>	学校教育	○
<p>イ 外国語活動・英語教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語教育研修会の実施</li> </ul> <p>◎ALT配置（小学校巡回増員） 各中学校に1名配置、小学校2校に1名配置（1人増員）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語指導補助員配置（2校に1名の割合で配置）</li> </ul>	学校教育	○

<p>▼小中一貫教育推進委員会（年間2回開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回（平成30年6月15日） 各中学校区における本年度の年間計画及び具体的な取組について</li> <li>・第2回（平成31年3月13日） 各中学校区における本年度の実践内容と次年度に向けた課題について</li> </ul> <p>▼交流活動、交流授業、出前授業、9ヵ年を見通したカリキュラム等、各中学区で学校の実態に即した特色ある教育活動を推進</p>	
<p>平成30年度の執行状況 <span style="float: right;">点検・評価委員意見</span></p>	
<p>▼郷土の偉人「島村盛助」を顕彰する英語活動発表会（平成30年10月4日＜前原中学校区＞ 10月9日＜須賀中学校区＞・11月12日＜百間中学校区＞</p>	<p>・町内での英語教育の推進について評価できます。今後も島村盛助氏の功績と合わせての英語教育に期待します。</p>
<p>▼外国語活動・英語教育研修会の開催（平成30年8月29日）</p> <p>▼外国人英語指導助手（ALT）配置 具体的な場面や状況の中で、英語でのやりとりを行い、児童のコミュニケーション能力を向上させるために活用</p> <p>▼日本人外国語活動補助員を配置 教員とALT・児童とのコミュニケーションの補助</p>	<p>・小学校での英語の学習が本格化していくなかで、教員の英語の指導力の向上は欠かせないものです。中学校の英語科の教員との連携を図りながら、小学校の教員の指導力の向上を目指した研修の充実をはかっていたきたいと思います。</p>



**施策（3）社会の変化に柔軟に対応する学校教育の推進**

<p><b>取組</b></p> <p><b>ア 環境教育の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宮代江戸の日（7月の第1土曜日）夏の江戸の日 （1月の第2土曜日）冬の江戸の日</li> <li>キッズエコサミット（1月）</li> <li>子ども環境会議</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>○</p>
<p><b>イ 情報教育の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報モラル教育 児童生徒、保護者、教職員を対象とした情報モラル教育を実施による、ネットトラブル防止を含めた、情報モラル意識の向上</li> <li>◎ ICT教育の推進 プログラミング教育 パソコン教室リプレースに合わせた取組の検討</li> </ul>	<p>学校教育 教育総務</p>	<p>◎</p>

**施策（4）特別支援教育の推進**

<p><b>取組</b></p> <p><b>ア 障がいのある児童生徒一人ひとりのニーズに応じた適正な就学支援の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>就学支援委員会（年3回） 特別な配慮を要とする児童生徒への教育・医療・福祉等専門的分野からの適切な支援</li> <li>ことばの教室（百間小学校） 聴覚及び言語に課題のある児童に、課題の改善・克服に必要な技能を身につけさせるための指導の実施</li> <li>サポートチーム訪問</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>◎</p>
<p><b>イ 特別支援教育体制の確立と交流及び共同学習の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交流活動の実施 宮代特別支援学校、春日部特別支援学校と小中学校との交流活動</li> <li>特別支援学校との連携（支援籍交流・共催の研修会等）</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>○</p>
<p><b>ウ 特別支援教育サポーターの効果的活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援教育サポーターによる個に応じた指導</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>○</p>

<p>▼環境教育担当者会議の開催 (平成30年5月29日・平成30年11月21日) 各校の環境教育の取組、キッズエコサミット・子ども環境会議について</p> <p>▼宮代夏の江戸の日(7月7日)冬の江戸の日(1月12日)の取組 庁舎内に各小中学校の代表的な取組を掲示(各校30名)</p> <p>▼キッズエコサミット(平成31年1月29日) 各校の取組発表、食品ロスに関するパネルディスカッション</p>	<p>・社会の要請によって学校教育に要求されるものが増えていくように感じています。学校や児童生徒の過剰な負担にならないように配慮して、効果的な取組を推進いただきたいと思います。</p>
<p>▼学校ICT環境構築デモ実施(平成30年8月23日) 教職員対象 デジタル教科書、タブレット端末の展示説明会 参加者アンケートによる需要調査実施 パソコン教室リプレース経費を平成31年度予算に計上</p> <p>▼日本工業大学のボランティア学生の協力を得てプログラミング教育を実施 小学校4年生から6年生までを対象に年間延べ110時間の授業時間を設定</p>	<p>・プログラミング教育は、実際に体験した子供たちから大好評のようです。今後は、より必要な分野になると考えます。</p>

<p>▼就学支援委員会(年間3回開催 平成30年6月7日、11月15日、平成31年1月17日) 特別な配慮を必要とする児童生徒に対しての教育・医療・福祉等専門的分野からの適切な支援</p> <p>▼百間小学校「難聴・言語通級指導教室」 登録児童数32名</p> <p>▼特別支援教育サポートチームによる各小・中学校訪問(各校1回以上実施) 児童生徒の観察、専門的な立場からの対象児童生徒の問題分析、効果的な指導法や対処法についての提案による指導方法の工夫・改善</p>	<p>・特別支援教育サポートチームによる学校訪問を実施し、課題を抱えた児童生徒に寄り添ったきめ細かな指導が行われていることに感謝します。児童生徒の課題を的確に把握し、一人一人に寄り添った指導がより一層充実していくことを期待します。</p>
<p>▼交流活動(宮代特別支援学校、小中学校間)の実施 百間小 4年 6月・11月 前原中 1年 6月</p> <p>▼支援籍の実施(各小学校) 須賀小へ 春日部特別支援学校から 百間小・東小・笠原小へ 宮代特別支援学校から</p>	
<p>▼特別支援教育サポーター配置(小学校各1名) 特別に配慮を要する児童に対しての適切な支援</p>	

基本目標2 健康で心豊かな児童生徒の育成

施策(1) 豊かな心をはぐくむ教育の推進

取組

<p><b>ア 道徳教育の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮代道徳の日（毎年11月19日）の推進 規範意識や生命を大切にする心、他人を思いやる心等の豊かな心の育成に向けた学校における取り組みを地域へ発信</li> <li>・郷土資料・彩の国道徳資料の活用 郷土道徳資料（「島村盛助」「どんぐりピアノ」「山崎山」）を活用した、心の教育の推進</li> <li>・道徳教育に対する教員の意識や授業力の向上</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>○</p>
<p><b>イ 豊かな心をはぐくむ体験活動の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みどりの学校ファーム 米作り、野菜作りの実施</li> <li>・各小中学校での福祉体験学習 車椅子・点字・手話・アイマスク体験</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>○</p>
<p><b>ウ 読書活動の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書ボランティア活用 各小中学校の図書室の整備・本の紹介等、読書環境の充実</li> <li>・町立図書館との連携強化 図書館司書の巡回と新図書館システムによるデータ連携</li> </ul>	<p>学校教育 生涯学習</p>	<p>○</p>
<p><b>エ キャリア教育・職業教育の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生社会体験チャレンジ事業の推進 事業所などの職場で働き、また働く人と接することを通して、生徒の勤労観、職業観を育成</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>○</p>

施策(2) 総合的な不登校対策の推進

取組

<p><b>ア 教育相談体制の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談、支援体制の整備 教育相談員配置（事務局1名）、学校訪問（月1回） スクールカウンセラー（県より2名、各中学校に配置） さわやか相談員（各中学校1名配置） ボランティア相談員（各中学校1名配置） 不登校対策学習支援員（各中学校に1名配置）</li> <li>・スクールソーシャルワーカーを小学校に1名配置（拠点校 百間小） 子供の家庭環境による問題に対処するために、関係機関との連携や教員を支援</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>○</p>
<p><b>イ いじめ防止・不登校対策の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮代町いじめ不登校対策連絡会議の実施（年3回）</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>○</p>

平成30年度の執行状況	点検・評価委員意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>▼「宮代道徳の日（11月19日）」の設定（各小学校で実践） 規範意識や生命を大切に作る心、他人を思いやる心等の豊かな心の育成に向けた取組準備</li> <li>▼郷土道徳資料（「島村盛助」「どんぐりピアノ」「山崎山」）の活用 身近な地域教材を活用した心の教育の推進 道徳教育に対する教員の意識や授業力の向上</li> <li>▼年次研修における授業研究会の実施</li> </ul>	<p>・この町で生まれたこと、育ったこと、様々な人に、物に、自然に出会い、触れ合えたことがよかったと思えるような教育を進めていただきたいと思います。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>▼学校ファームの推進（各小中学校）</li> <li>▼各小中学校での福祉体験学習（車椅子・点字・手話・アイマスク体験）</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>▼朝の読書活動、学校図書ボランティア活用、学校図書の充実（各小中学校） 小学校における「読み聞かせ、読み語り」の実施</li> <li>▼司書を学校に派遣</li> <li>▼図書館の図書貸し出し</li> </ul>	<p>・各学校では、学校図書ボランティアの活用や朝の読書活動を実施し、児童生徒の読書環境の向上に努めていただいています。確かな学力の基礎となる力を養うためにも読書力の向上は欠かせないものです。今後とも読書環境の整備に努めていただきたいと思います。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>▼職場体験学習を各中学校で実施（6月実施・中学2年生）事業所などの職場で働き、また働く人と接することを通して、生徒の勤労観、職業観を育成</li> <li>▼ふれあい講演会（中学校で開催） 進路に対する生徒・保護者の意識の啓発</li> </ul>	

平成30年度の執行状況	点検・評価委員意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>▼宮代町教職員全体研修会開催（平成30年8月24日） 講演「不登校の理解と支援の視点」</li> <li>▼不登校対策学習支援員配置（中学校各1名）</li> <li>▼教育相談員（教育委員会事務局内1名配置） 教育相談員による学校訪問（毎月1回、各小中学校を訪問）</li> <li>▼さわやか相談員（中学校各1名配置）、ボランティア相談員（中学校各1名配置） さわやか相談室等で学び、教室への復帰支援</li> <li>▼スクールカウンセラー（県より2名、各中学校に配置） 須賀中 毎週、前原中・百間中 隔週 専門的な見地からの保護者への支援や相談活動</li> <li>▼スクールソーシャルワーカー配置（拠点：百間小学校）</li> </ul>	<p>・不登校の児童生徒はなかなか減りません。中学校に配置されている相談員による小学校への訪問相談を月1、2日程度定期的に行い、小学校の児童や保護者が日常的に相談できる環境整備をお願いしたいです。小学校の教員との連携のもと、児童の心の問題に寄り添ったり、保護者からの相談を受けたりして、中1ギャップに対応できるようにすると不登校の抑制につながるのではないかと考えます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>▼いじめ・不登校対策会議の実施 年間3回（各学期1回） 各校の課題や成果ある取組についての共有化</li> </ul>	

施策（3）健康・安全教育の推進

取組

<p>ア 交通安全教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全啓発資料「気をつけて」の作成</li> <li>・交通安全ポスター・作文コンクール</li> <li>・交通安全教室（各小中学校）</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>○</p>
<p>イ 防災教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練（各校）</li> <li>地震・火災・竜巻・不審者対応訓練の実施</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>○</p>
<p>ウ 防犯教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯ブザー配布（小学1年生）</li> <li>・薬物乱用防止教室</li> <li>・不審者対応訓練</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>○</p>
<p>エ 体力向上を図る指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体力向上推進事業</li> <li>授業研究会・各校の実態に応じた取組の実施</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>○</p>
<p>オ 学校保健の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校保健委員会</li> <li>各校において児童生徒の健康増進に関する取組の実施</li> </ul>	<p>学校教育 教育総務</p>	<p>○</p>

平成30年度の執行状況	点検・評価委員意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>▼啓発用資料・防犯対策啓発資料「気をつけて」(発行)</li> <li>▼交通安全ポスター、作文コンクール(選考)</li> <li>▼交通安全教室開催(各小中学校)</li> </ul>	<p>・児童生徒が、交通事故や予期せぬ事件に遭遇して被害者になるという報道が繰り返されています。安全指導の徹底、安全教育のより一層の充実をお願いします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>▼避難訓練(各小中学校) 地震、火災、竜巻等を想定した避難訓練及び引渡し訓練の実施</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>▼防犯ブザーの配布(新入学児童 全員)</li> <li>▼各小中学校において年に1回、薬物乱用防止教室を開催</li> <li>▼不審者対応避難訓練の実施(各小学校)</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>▼宮代町立小・中学校児童生徒体力向上推進委員会(年間4回) <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育部会 進んで体力づくりに取組める児童生徒の育成(笠原小研究授業)</li> <li>・保健部会 自らの健康を保持・増進できる児童生徒の育成(各校の健康教育の実践)</li> </ul> </li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>▼平成30年度第65回埼玉県学校歯科保健コンクール 優良校・東小、入選校・百間小、前原中、PTA活動優秀校・百間中</li> <li>▼学校保健委員会 各小中学校における学校保健委員会の実施</li> </ul>	

施策（４）学校教育における人権教育の推進		
<b>取組</b> <b>ア 人権教育推進体制の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮代町人権教育推進協議会との連携 人権問題研修会開催、各種研修会への参加</li> <li>・障害者差別解消法、部落差別解消法等の法制定を踏まえた人権教育の実施 各小中学校での人権教育職員研修の開催</li> </ul>	学校教育	○
<b>イ 人権教育の指導内容、指導方法の工夫・改善</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの人権講座（対象：小学6年生、12月）</li> <li>・人権作文発表会 人権作文「あおぞら」編集</li> <li>・人権教育に関する研修会</li> </ul>	学校教育	○
施策（５）学校給食の充実と食育の推進		
<b>取組</b> <b>ア 学校給食の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な献立メニュー 「世界の料理」「日本全国の郷土料理」「季節の行事食」「我が家の自慢料理」など、楽しく食べながら社会性や豊かな人間性を醸成する取組</li> <li>・地場産食材の活用促進</li> <li>・アレルギー対策の実施 除去食、代替食の提供</li> </ul>	教育総務	○
<b>イ 食育の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養指導（全小中学校、小学1年生から中学2年生） 学年毎テーマを設けて食育を推進</li> <li>・家庭向けの食育推進 給食だより（毎月）、食育だより（毎学期）</li> </ul>	教育総務	○
<b>ウ 衛生管理の徹底</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生点検の実施</li> </ul>	教育総務	○

平成30年度の執行状況	点検・評価委員意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>▼各種研修会と宮代町人権教育推進協議会による活動 人権意識の高揚と差別のない明るい地域社会づくりの推進が図られ、研修等を通して人権について考えるきっかけを提供し、人権を尊重する意識を高揚</li> <li>▼人権文集 あおぞら第24集の発行 700部</li> <li>▼宮代町人権教育推進協議会による啓発研修会 平成30年6月25日 30名</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>▼教職員研修会開催（平成30年8月20日） テーマ「差別の現実から学ぶ」 130名</li> <li>▼子ども人権講座 平成30年11月26日、28日 小学6年生</li> <li>▼人権作文発表会 平成30年12月6日 小中学生</li> </ul>	<p>・子どもの人権講座や人権作文の発表会を実施していただき、児童生徒の人権意識の高揚に努めていただき感謝します。</p>
平成30年度の執行状況	点検・評価委員意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>▼多様な献立メニューの実施 「外国料理（コロンビア、モロッコ等）」「各都道府県の郷土料理」「季節の行事食」「リクエスト献立」「我が家の自慢料理」など、楽しく食べながら社会性や豊かな人間性を醸成</li> <li>▼地場産食材の活用 新しい村・産業観光課等との地場産食材活用のための検討会議開催（平成30年6月19日） 米を含む地場産食材の使用量 42.1%</li> <li>▼放射線対策 使用食材の産地（予定・実績）公表（毎月） 使用食材の放射性物質の測定（毎週1回、3品目）</li> <li>▼アレルギー対策 除去食、代替食の提供 学校給食アレルギー対応会議の開催（各小中学校）</li> </ul>	<p>・郷土料理やリクエスト献立、我が家の自慢料理など献立を工夫したり、地場食材を活用したり学校給食を充実していただき感謝します。食品の廃棄が社会問題になっている今日、給食の残菜についての意識付けを行い、児童生徒の食品ロスに対応した行動がとれるようにすることも必要だと思います。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>▼食育の推進 学年に応じたテーマによる栄養指導（小学1年生～中学2年生） 給食だより（毎月）、食育だより（毎学期）による食育推進</li> <li>▼施設の定期保守・点検と改修・修繕 改修・修繕の実施</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>▼定期点検実施 週1回実施。実施内容は、細菌、食中毒に関連する点検。</li> </ul>	



基本目標3 地域に開かれた質の高い学校教育の推進

施策(1) 創意を生かし、家庭・地域に開かれた特色ある学校づくりの推進

取組

<p>ア 学校評議員の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評議員（各校5名）会開催</li> <li>毎学期、教育活動全般についての意見交換を通じて提言や意見を活用した特色ある学校づくりを展開</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>○</p>
<p>イ 学校教育情報の積極的な発信</p> <p>◎小中学校公式ホームページ管理システム導入(H29.3~)</p> <p>全教職員によるホームページ更新機能導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業公開、学校行事（運動会、文化祭等）</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>◎</p>
<p>ウ 学校評価の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価の実施と分析、活用、結果の公表</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>○</p>
<p>エ 学校応援団の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民みんなが先生制度</li> <li>・環境整備、学習ボランティア 他</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>○</p>
<p>オ 家庭・地域と連携した学校の安全対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こども110番の家</li> <li>・スクールガードの配置（各小学校で組織）</li> <li>・通学路点検</li> </ul>	<p>学校教育</p>	<p>○</p>

<p>▼学校評議員会設置（小中学校各5名） 教育活動全般についての意見交換 提言や意見を活用した特色ある学校づくりの展開 次年度の学校課題や目標設定の参考として活用 地域での子供たちの様子等についての意見から具体的な対応を实践</p>	
<p>▼学校要覧、学校パンフレットの作成 各小中学校／5月 ▼学校だよりの作成（各小中学校） 地域へも配布（毎月1回） ▼学校ホームページの充実 各小中学校とも毎週更新</p>	
<p>▼学校関係者評価の実施 各小中学校における学校評価委員会の開催 ▼保護者、地域への学校評価の公表 学校の課題の明確化と、次年度に向けての教育計画の更新</p>	<p>・宮代町という小さな町で、実施できることには限りがあると思います。背伸びせず、無理せず、身の丈にあった教育方針で進めていただければと思います。</p>
<p>▼学校応援団活動 図書ボランティア、環境整備、部活動・学習支援、スクールガード他</p>	<p>・子供たちには無限の可能性がありま す。その可能性を引き出し、伸ばしてあげることが私たち大人の責任だと考えています。</p>
<p>▼「こども110番の家」の設置（119軒） 抑止力として、不審者による重大な事件発生なし ▼「スクールガード」（各小学校で組織、計267名） 「スクールガードリーダー」（小学校に各1名、県からの委嘱） 下校時における不審者情報の減少 地域の防犯意識の高揚 傷害保険への加入 ▼各小中学校における避難訓練（毎学期） 引き取り訓練 ▼緊急時における対応マニュアルの見直し ▼通学路点検の実施 （指導主事、教職員、PTA参加）年2回</p>	<p>・登校時は、教職員、スクールガード、保護者と多くの方に見守られています が、下校時はスクールガードが足りない学校もあるようです。不審者情報が減少しているとはいえ、学校、地域、保護者で取組ができるような提案などをしていただきたいと思います。 ・学校応援団の活動や子ども110番、スクールガードなど、地域の皆様に学校を支えていただき、教育活動が充実していることに感謝します。</p>

**施策(2)教職員の資質向上**

取組		
ア 人事評価制度の充実 ・年間スケジュールに基づいた人事評価の充実	学校教育	○
イ 教職員研修の充実 ・臨時的任用教員研修、町非常勤講師研修、年次研修の充実 ・各種研修会への参加推進	学校教育	○
ウ 教職員モラルの向上 ・倫理確立委員会及び服務研修会（各校） 年間計画に基づいた、ボトムアップ型の研修会実施	学校教育	○
エ 教職員の健康管理 ・教職員健康診断の実施（8月） ・ストレスチェックの実施（9月）	学校教育	○

**施策（3）学習環境の整備・充実**

取組		
ア 学校施設・設備の整備 ・小中学校施設の管理運営（保守、修繕・改修）  ・教育系ネットワークシステム整備 校務支援システム導入  ◎パソコン教室リプレース準備 タブレット導入の検討	学校教育 教育総務	○
イ 教材教具の整備と効果的な活用 ・教材教具・備品整備	学校教育	○

平成30年度の執行状況	点検・評価委員意見
▼年間スケジュールに基づいた人事評価の充実 適切な人事評価実施のために研修会実施	
▼対象、階層別研修 臨時的任用教員研修、町非常勤講師研修、年次研修の充実 各種研修会の実施	・教育の質の向上には、教員の資質の向上が必要不可欠です。若い教員の研修を充実させることはもちろんですが、管理職も含め経験豊かな教員への研修も充実させ、学校の教育力をより一層高めていくことを期待します。
▼倫理確立委員会及び服務研修会の実施（各校）	
▼教職員健康診断（平成30年8月17日） ▼ストレスチェック（平成30年10月）	・宮代の教育の推進のため、教職員の心身の健康維持促進もお願いします。

平成30年度の執行状況	点検・評価委員意見
▼学校施設環境の維持・改善 小中学校エアコン本稼動 普通教室（小2～6・中1・中2）、音楽室、保健室（平成29年度工事） 特別教室42部屋分を平成30年度補正予算計上（平成31年度工事） ▼教育系ネットワークシステム 校務支援システムによる児童生徒情報管理、成績処理操作研修会の実施（適宜） ▼学校ICT環境構築デモ実施（平成30年8月23日） 教職員対象 デジタル教科書、タブレット端末の展示説明会 参加者アンケートによる需要調査実施 パソコン教室リプレース経費を平成31年度予算に計上	・コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用した学習を推進していくために学校ICT環境の整備を計画的に進めてください。
▼授業の内容を深め、学力向上を図るため教材教具の設備充実 体育、音楽等の教材教具 ポスタープリンター、エバーマット、アウトドアタイマー、楽器（オルガン、アルトホルン、サクソフォン、箏）	

ウ 町立小中学校の適正配置 ・ 広報活動  ◎中学校校舎劣化診断の実施	教育総務	○
エ 就学に対する支援 ・ 就学援助制度の活用推進	学校教育	○

<p>▼教育だより「みやしろ」による広報 平成30年度の取組①中学校劣化診断の実施、②審議会再設置に向けた取組等</p> <p>中学校校舎劣化診断（平成30年7月～平成31年2月） ・構造躯体の健全性の把握等</p>																															
<p>▼就学援助費の支給（ ）内は前年度</p> <table border="0"> <tr> <td>・小学校</td> <td>対象者</td> <td>金額</td> </tr> <tr> <td>就学援助費支給者</td> <td>132名</td> <td>8,197,950円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(136名)</td> <td>8,302,327円</td> </tr> <tr> <td>特別支援教育就学奨励費支給者</td> <td>14名</td> <td>347,669円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(19名)</td> <td>599,600円</td> </tr> <tr> <td>・中学校</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>就学援助費支給者</td> <td>104名</td> <td>9,749,293円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(120名)</td> <td>12,150,585円</td> </tr> <tr> <td>特別支援教育就学奨励費支給者</td> <td>8名</td> <td>332,276円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(6名)</td> <td>286,522円</td> </tr> </table>	・小学校	対象者	金額	就学援助費支給者	132名	8,197,950円		(136名)	8,302,327円	特別支援教育就学奨励費支給者	14名	347,669円		(19名)	599,600円	・中学校			就学援助費支給者	104名	9,749,293円		(120名)	12,150,585円	特別支援教育就学奨励費支給者	8名	332,276円		(6名)	286,522円	
・小学校	対象者	金額																													
就学援助費支給者	132名	8,197,950円																													
	(136名)	8,302,327円																													
特別支援教育就学奨励費支給者	14名	347,669円																													
	(19名)	599,600円																													
・中学校																															
就学援助費支給者	104名	9,749,293円																													
	(120名)	12,150,585円																													
特別支援教育就学奨励費支給者	8名	332,276円																													
	(6名)	286,522円																													

方針2 町民の創意を生かした学びの場づくり

基本目標4 家庭・地域の教育力の向上

施策(1) 家庭の教育力の向上

取組

<p>ア 家庭教育学級活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育学級開催</li> <li>学校との連携</li> </ul>	生涯学習	○
<p>イ 家庭教育への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育支援</li> <li>入学準備金貸付金補助</li> <li>奨学資金貸付</li> </ul>	教育総務	○

施策(2) 青少年健全育成の推進

取組

<p>ア 青少年が健やかに成長できる環境づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年非行防止活動(青少年育成推進員)</li> <li>有害図書の区分陳列状況巡回確認、夜間パトロール実施など</li> </ul>	生涯学習	○
<p>イ 青少年体験活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども大学みやしろ</li> <li>子供たちの知的好奇心に応える場として日本工業大学を中心として開校</li> <li>・新みやしろ郷土かるた大会</li> <li>郷土宮代の歴史、名所、文化などを感じ郷土愛を育むため実施</li> <li>競技を通じた仲間づくり、ルールを守ることなど青少年健全育成につながる体験機会を提供</li> <li>・あそべんちゃーわーど</li> <li>山崎山の自然を活かした青少年の自然体験活動を共栄大学と連携し実施</li> </ul>	生涯学習	○
<p>ウ 育成団体との連携・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年相談員活動(サマーキャンプ他)</li> <li>・青少年育成推進員活動(非行防止パトロール他)</li> <li>・子ども会育成連絡協議会との連携(かるた大会他)</li> <li>・青少年健全育成団体支援(特定分野総括助成金)</li> </ul>	生涯学習	○

<p>▼家庭教育学級の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校（平成30年10月2日・3日・4日・10日） 各小学校と連携し、就学時健康診断の時間を活用して親の学習会を開催 須賀小学校 46人、百間小学校 60人、東小学校61人、笠原小学校 84人</li> <li>・中学校（平成30年11月13日） P T Aと連携し、思春期の子供を持つ保護者を対象とした学習会を開催 須賀中学校 17人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ P T Aとの連携で中学生の保護者を対象とした学習会が開催されましたが、家庭の教育力の向上のため、今後ともこのような取組が続けられることを希望します。</li> </ul>
<p>▼入学準備金補助制度 利子補給 H29 2件 上限30,000円 平成30年度申請件数 2件</p>	

<p>▼青少年非行防止活動（青少年育成推進員）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年健全育成駅頭キャンペーン 平成30年7月10日</li> <li>・青少年非行防止夜間パトロール 平成30年8月25日、12月13日</li> <li>・有害図書等取扱店舗の巡視（コンビニエンスストア） 平成30年11月16日</li> </ul>	
<p>▼子ども大学みやしろの開催 平成30年9月17日～11月11日 4日間 参加者：54名（H29 57名）</p> <p>▼新みやしろ郷土かるた大会の開催 平成30年7月1日 参加者：87チーム・261名（H29 80チーム・240名）</p> <p>▼彩の国21世紀郷土かるた 宮代大会の開催 平成31年1月20日 参加者：個人戦11名、団体戦16組・64人 （H29 個人戦6名、団体戦17組・68名） ※上位チームは埼玉北大会及び県大会に出場</p> <p>▼あそべんちゃーわーど 諸事情により開催を見送り</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な体験活動を企画、運営していただいています。豊かな体験活動が子供たちを育てます。今後も引き続き体験活動の充実をお願いします。</li> <li>・新みやしろ郷土かるた大会への参加チーム、参加者が年々増えていることは大変良いことだと思います。今後も参加者、見学者が増えることが予想されます。そうした点への対応等もお願いします。</li> </ul>
<p>▼青少年育成団体との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年相談員サマーキャンプ実施委託（平成30年7月27日～29日）</li> <li>・青少年育成推進員による啓発活動、非行防止パトロール他の実施</li> <li>・子ども会育成連絡協議会によるかるた大会の協力（審判、読み手）</li> </ul>	



基本目標 5 生涯学習とスポーツの振興

施策(1) 町民の創意を生かした生涯学習の推進

取組

<p>ア 生涯学習の機会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みやしろ大学(対象60歳以上) 運営委員(10名)を中心とした講義等の企画・運営</li>   <li>・成人式実行委員会(13人)を中心とした企画・運営</li> </ul>	生涯学習	○
<p>イ 公民館活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館3館の適正管理 利用者の安全と快適な利用環境づくりのため、週2回の巡回点検をはじめ、定期清掃、消防訓練などを実施</li>   <li>◎和戸公民館外壁等改修工事 雨漏り対策等工事の実施</li> </ul>	生涯学習	○

## ▼みやしろ大学の開催（平成30年4月～12月・全8回）

登録者数：307名（H29 329名）

受講者総数：1,259名（H29 1,368名）

アンケート満足度：84%（H29 82%）

## ▼平成31年成人式（平成31年1月13日）

出席者数：203人（H29 233人）

出席率：63.8%（H29 62.6%）

## ▼3館（和戸、百間、川端）体制により運営

\*（ ）内は平成29年度実績

「地域の身近な学習拠点」として、文化芸術から軽スポーツまで、様々な活動に利用

開館日数 308日 ※外壁等改修工事により和戸公民館の開館日数は301日

稼働率 48.4%（H29 日数308日 稼働率46.2%）

利用者数 51,885人（H29 49,948人）

利用回数 5,341件（H29 5,136件）

## ▼和戸公民館外壁等改修工事

工期 平成30年5月30日～平成31年1月31日

内容 外壁改修、屋根補修、窓枠交換、非常階段塗装ほか

<p><b>ウ 図書館活動とサービスの充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町立図書館の管理運営（指定管理者との連携）</li> <li>・ 新図書館システムを活用した小中学校図書室との連携強化</li> <li>・ 調べる学習コンクールの開催</li> </ul> <p>◎デジタル化した郷土資料の活用(学校事業での活用、郷土史講座開催等)</p>	生涯学習	○
<p><b>エ 文化芸術の振興</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町民文化祭（11月2日～5日） 文化。芸術活動の成果の発表 舞台発表、作品展示、公演会の開催</li> <li>・ 文化芸術団体の支援（特定分野総括助成金）</li> </ul>	生涯学習	○
<b>施策（2）人権教育の推進</b>		
<b>取組</b>		
<p><b>ア 地域社会や職域における人権教育の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宮代町人権教育推進協議会 人権意識の高揚と差別のない明るい地域社会づくり</li> <li>・ 障害者差別解消法、部落差別解消法等の法制定を踏まえた人権教育の実施</li> </ul>	生涯学習	○
<p><b>イ 人権啓発資料の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 啓発資料購入、配布</li> <li>・ 啓発活動</li> </ul>	生涯学習	○
<p><b>ウ 人権教育指導者の育成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種研修会への参加</li> </ul>	生涯学習	○

<p>▼指定管理者による管理運営  指定管理者 (株)図書館流通センター  指定期間 平成28年4月1日～平成33年3月31日</p> <p>▼蔵書数 * ( ) 内は平成29年度実績  図書資料 260,234冊 (H29 257,112冊)  うち一般書 198,889冊 (H29 196,708冊)  うち児童書 61,345冊 (H29 60,404冊)  視聴覚資料 8,078点 (H29 8,043点)</p> <p>▼利用実績 * ( ) 内は平成29年度実績  開館日数 290日 (H29 291日)  貸出者数 91,990人 (H29 97,623人)  貸出冊数 331,892冊 (H29 358,647冊)</p> <p>▼月例・季節行事等の参加者数  * ( ) 内は平成29年度実績  延べ 4,701人 (H29 4,572人)</p> <p>▼デジタル化した郷土資料の活用  郷土史講座「幕末・明治のみやしる」開催(平成31年1月19日)  参加者:28人</p>	
--	--

<p>▼第40回宮代町民文化祭(平成30年11月2～5日)  ・町民の生涯学習活動の発表、鑑賞者が活動に参加するきっかけづくりの場として開催  舞台発表: 1,430人 (H29 1,467人)  作品展示: 1,754人 (H29 1,535人)  ・文化公演会「青島広志の楽しい音楽会」  (平成30年11月4日)  来場者:399人</p> <p>▼特定分野総括助成金の交付  ・市民団体との継続的な協働により、町の文化芸術の振興を図るため、宮代町文化協会に対し助成金を交付  宮代町文化協会 405,000円 (H29 425,000円)</p>	
---	--

平成30年度の執行状況	点検・評価委員意見
-------------	-----------

<p>▼各種研修会と宮代町人権教育推進協議会による活動人権意識の高揚と差別のない明るい地域社会づくりの推進を図るため、研修会等を通して人権について考える機会を提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総会及び研修会 平成30年6月25日 30名</li> <li>・人権作文発表会 平成30年12月6日 174名</li> <li>・人権問題合同研修会 平成31年2月5日 69名</li> </ul>	
---	--

<p>▼人権文集  あおぞら第24集の発行 700部</p>	
------------------------------------	--

<p>▼人権啓発教育研修会の開催  ・教職員人権教育研修会 平成30年8月20日  テーマ「差別の現実から学ぶ」130名</p> <p>▼子ども人権講座  (平成30年11月26日、28日小学6年生)  254名/全小学校</p>	
---	--

施策（3）郷土の伝統文化の継承と新しい町民文化の創造		
<b>取組</b> <b>ア 文化財保護の推進</b> ・文化財保護、保存  <b>◎町指定文化財旧加藤家住宅屋根修繕工事</b> 屋外展示物である町指定文化財・旧加藤家住宅の屋根の修繕	生涯学習	○
<b>イ 遺跡の保護と調査研究の推進</b> ・埋蔵文化財発掘調査 文化財保護法に基づく、試掘調査、発掘調査、整理作業	生涯学習	○
<b>ウ 文化財の活用と郷土学習の推進</b> ・歴史講座、子供体験講座の実施 夏休みを中心として各種の講座を実施 ・文化財案内板設置	生涯学習	○

<p>▼町内に残る貴重な文化財の保護と、文化財に対する調査 文化財保護委員会の運営（委員8名） 第1回 平成30年6月27日 第2回 平成30年12月24日 第3回 平成31年3月26日</p> <p>▼町指定文化財旧加藤家住宅屋根修繕工事 内容：茅葺屋根の修繕</p>	
<p>▼文化財保護法に基づく、試掘調査、整理作業 ・埋蔵文化財の所在の有無を確認する試掘調査 11件 主に個人住宅建設に伴うもの （近接遺跡：藤首根遺跡、東条原宿屋敷遺跡、国納丸屋遺跡、東遺跡、道仏遺跡、中寺遺跡、中北遺跡、地藏院遺跡）</p> <p>▼埋蔵文化財の遺物整理 ・地藏院遺跡、道仏遺跡、姫宮神社遺跡等の整理作業を実施</p>	<p>・姫宮神社の遺跡発掘を中学生が見学できたことは大変よかったと思います。今後も郷土の伝統文化等に触れることのできる機会があれば、多くの児童生徒にその体験をさせ、郷土のよさを伝えられるような取組を続けていただきたいと思います。</p>
<p>▼各種講座・体験学習教室 夏休みを中心として各種講座を実施 ・「御朱印帳づくり体験講座」 平成30年6月20日・24日 延べ28名 ・「縄文土器づくり教室」 平成30年7月21日・8月24日 18名 ・「夏休みとおき体験～郷土資料館へ行こう」 平成30年8月1日～14日 延べ97名 縄文ペンダントづくり（1回） まが玉づくり（1回） しぼり染め体験（2回） 和とじノートづくり（2回） ・「かやぶき民家で聞く昔話」 平成30年8月5日 20人 ・「移築民家と『アトラシイ』ゲキ15」 平成30年9月23日 25人 ・「琵琶のしらべ」 平成30年9月30日＊台風接近の伴い中止</p> <p>▼文化財案内板の設置 弁財天社前に文化財案内板を設置</p>	

<p><b>エ 資料館活動の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土資料館管理運営</li> <li>「見て、聞いて、体験して」という基本的な考えのもと、特別展や企画展、講座等を実施、資料の整理、保存、調査、研究を推進</li> <li>・企画展、特別展の開催</li> </ul> <p><b>◎展示室等空調機器更新工事</b></p> <p>常設展示室・特別展示室等の空調機器更新工事の実施</p>	生涯学習	○
--	------	---

- ▼開館実績 日数 269日／利用者総数 12,678人  
\*空調機器更新工事に伴う臨時休館 16日間
- ▼普及、啓発事業の実施
  - ・郷土資料館のホームページを通じた宮代町の歴史、文化財の紹介  
文化財・建造物調査報告書、古文書史料集、郷土史料など書籍として刊行されていない資料をPDFで公開
- ▼特別展・企画展の開催
  - 特別展
    - ・「明治時代のみやしる」  
平成30年10月27日～12月24日 2,180人
  - 企画展
    - ・「古文書に見る人々の暮らし3 弘化3年の水害」  
平成30年3月17日～ 5月6日 1,358人 (4・5月分)
    - ・「広報みやしろ～発信された宮代あれこれ～」  
平成30年5月12日～ 7月8日 2,550人
    - ・「収蔵品で語る宮代の民俗3 てぬぐいのある風景」  
平成30年7月14日～10月21日 3,703人
    - ・「おひなさま」  
平成31年1月5日～3月3日 1,965人
    - ・「道仏遺跡発掘出土品展」  
平成31年3月9日～5月6日 922人 (3月分)
- ▼特別展記念講演会「西郷どんとその時代」  
平成30年11月10日 70人
- ▼歴史講座「埼玉県東部の民俗 東部地区の祭礼行事1」  
平成31年3月17日 19人
- ▼古文書・民俗資料の整理
  - ・新寄贈民具などの整理作業、諸家文書の整理作業
- ▼小学生への昔の暮らしや道具、遺跡や土器の説明等の学習支援
  - ・百間小学校2年生「町のすてき大はっ見」
- ▼各種研修受け入れ
  - ・博物館学芸員実習  
平成30年7月31日～8月15日 (うち10日間) 4名
  - ・初任教員研修  
平成30年8月3日 1名
- ▼展示室等空調機器更新工事  
内容：常設展示室・特別展示室等の空調機器更新

・郷土資料館で様々な企画展や体験学習教室等の取組を推進し、成果を上げられていることに感謝します。郷土資料館にある様々な資料は、児童生徒の学習に大いに役立つものと考えますが、学校の利用が少ないのは残念です。



施策（４）地域スポーツの振興

取組

<p>ア 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民体育祭（10月7日） 予備日8日 町民の健康増進、体力の向上、生きがいつくりと地域コミュニティの醸成</li> <li>・綱引大会（12月2日）</li> <li>・各種スポーツ大会・教室 町民スポーツ大会、ファミリーハイキング、年少者スキー教室</li> </ul>	生涯学習	○
<p>イ 誰でも気軽に参加できる健康・体力づくり活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さいかつぼーる体験（全10回）</li> <li>・あそびと運動 トライ（対象：小学校1・2年生 春・秋 各5回） チャレンジ（対象：小学校3・4年生 全15回）</li> <li>・大人の体力テスト</li> </ul>	生涯学習	○

- ▼第46回町民体育祭（平成30年10月7日）  
地区対抗種目参加 16チーム/40地区  
（平成29年度 20チーム/47地区）
- ▼第35回宮代町綱引大会（平成30年12月2日）  
参加者数：29チーム 299名
- ▼町民スポーツ大会（10大会）  
実施期間 平成30年7月8日～平成31年1月6日
  - ・野球 14チーム
  - ・ソフトボール 17チーム
  - ・硬式テニス 17組
  - ・ソフトテニス 26組
  - ・バレーボール 6チーム
  - ・卓球 76名
  - ・剣道 93名
  - ・サッカー 3チーム
  - ・弓道 26名
- ▼第21回ファミリーハイキング（平成30年10月21日）  
行 先：山梨県山中湖、忍野八海  
参加者数：40名
- ▼第44回宮代町年少者スキー教室  
（平成31年1月12日～13日）  
場 所：栃木県日光湯元スキー場  
対 象 者：小学校4～6年生  
参加者数：149名
- ▼少年少女スポーツ振興事業
  - ・少年少女スポーツフェスティバル  
平成30年6月17日 参加者数 485名
  - ・少年少女ロードレース大会  
天候不順等により中止

- ▼さいかつぼーる体験 10回開催 延べ 82名
- ▼あそびと運動
  - ・トライ 小学校1・2年生対象  
春季（平成30年5・6月）  
全5回 20名／延べ 76名  
秋季（平成30年10・11月）  
全5回 10名／延べ 33名
  - ・チャレンジ 小学校3・4年生対象  
平成30年4月～平成31年3月  
（8・9月休み）  
14回開催 参加登録者数 22名  
延べ参加者数 257名
- ▼大人の体力テスト  
平成30年6月3日開催 参加者 20名

<p><b>ウ スポーツ施設の運営と利用促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町営グラウンド、テニスコート、アーチェリー場の適正管理 地域の身近な運動広場として、草刈や修繕など適切な管理を行い、スポーツ活動や地域コミュニティ醸成のため地域活動などにも利用</li> <li>・ぐるる宮代（指定管理者との連携協議） 指定管理者 ミズノグループ 代表企業 美津濃株式会社 指定期間 平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）</li> </ul> <p>◎総合体育館合併処理浄化槽修繕工事</p>	生涯学習	○
<p><b>エ 学校体育施設利用の促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設開放（体育館、グラウンド）</li> </ul>	生涯学習	○
<p><b>オ スポーツ指導者の養成と団体支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員活動（各種研修機会）</li> <li>・スポーツレクリエーション団体支援（特定分野総括助成） 体育協会の広報活動、各加盟団体活動費等を助成</li> <li>・総合型地域スポーツクラブ育成支援</li> </ul>	生涯学習	○

<p>▼宮代町総合運動公園（ぐるる宮代）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開館日数 320日／利用者総数 228,070人 (H29 217,955人)</li> <li>・指定管理業務 指定管理者による管理業務や経理状況に関する報告（随時）及び定期打合（月1回）の実施</li> <li>・自主事業の実施 参加者延べ人数 50,105人 (H29 45,651人)</li> <li>スポーツ関連／テニス教室、水泳教室、 バドミントン教室、新体操教室等</li> <li>健康関連／膝痛・腰痛体操教室</li> <li>高齢者健康関連／60才から始める健康プログラム、体力測定</li> </ul> <p>▼総合体育館合併処理浄化槽修繕工事</p> <p>内容：原水ポンプ交換修繕、ばっ気ブロワー分解修理</p> <p>▼その他総合運等公園の主な修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合体育館加圧給水ポンプ修繕工事</li> <li>・総合体育館プール室内機器修繕工事</li> </ul> <p>▼社会体育施設</p> <p>スポーツ活動や地域コミュニティ醸成のため活動などにも利用される身近な運動場の草刈りや修繕など適切な管理を実施</p> <p>開園日数 359日 利用者総数 57,500人 (H29 359日 70,534人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンド（前原、東、宮東、東桑原）</li> <li>・宮東テニスコート</li> <li>・山崎アーチェリー場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ぐるる宮代の利用者数は、朝夕の散歩など数字に表れない利用者も多数いて、大いに利用されていることはいいことだと思います。しかし、有料の利用者と日常的に利用している住民との間でのトラブルもあると聞いています。そうした点の実態を把握していただきたいと思います。</li> <li>・旧勤労者体育センターについては、管理者である学校法人の協力により、地域の人が利用できるかと聞いており、大変ありがたいと思っています。ただ、一部施設の設備面で改善をお願いしたい点もあるようです。町が管理者と調整していただく機会があればよいと思います。</li> </ul>																
<p>▼学校施設開放（夜間及び土日祝日の開放）</p> <table border="0"> <tr> <td>体育館（各小中学校）</td> <td>集会室（笠原小学校）</td> </tr> <tr> <td>グラウンド（各小学校）</td> <td>夜間照明（前原中学校）</td> </tr> </table> <table border="0"> <tr> <td>校庭等利用</td> <td>579件</td> <td>13,721人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(H29 595件)</td> <td>14,039人)</td> </tr> <tr> <td>体育館等利用</td> <td>1,643件</td> <td>28,443人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(H29 1,518件)</td> <td>25,598人)</td> </tr> </table>	体育館（各小中学校）	集会室（笠原小学校）	グラウンド（各小学校）	夜間照明（前原中学校）	校庭等利用	579件	13,721人		(H29 595件)	14,039人)	体育館等利用	1,643件	28,443人		(H29 1,518件)	25,598人)	
体育館（各小中学校）	集会室（笠原小学校）																
グラウンド（各小学校）	夜間照明（前原中学校）																
校庭等利用	579件	13,721人															
	(H29 595件)	14,039人)															
体育館等利用	1,643件	28,443人															
	(H29 1,518件)	25,598人)															
<p>▼スポーツ推進委員活動（委員14名）</p> <p>定例会 毎月開催</p> <p>協力事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さいかつぼーる体験（全10回）</li> <li>・あそびと運動 トライ 小学校1・2年生対象（全10回） チャレンジ 小学校3・4年生対象（全14回）</li> <li>・大人の体力テスト（平成30年6月3日）</li> <li>・広報誌「スポーツ推進委員だより」発行年1回/平成30年11月1日発行）</li> </ul> <p>▼特定分野総括助成金の交付</p> <p>宮代町体育協会、宮代町スポーツ少年団 市民団体との継続的な協働により、町のスポーツ ・レクリエーションの振興を図るため、関係団体 に対し助成金を交付</p>																	

IV. 宮代町教育振興基本計画 成果指標達成状況 (H30年度末現在)

基本目標1

施策指標	単位	平成26年度	平成30年度	令和2年度
<b>1 基礎学力定着度</b>				
全国学力学習状況調査において全国平均を上回る科目の割合	小学校	75%	75%	100%
	中学校	100%	50%	100%
埼玉県学力学習状況調査において埼玉県平均を上回る科目の割合	小学校	未実施	67%	100%
	中学校		0%	100%
3 郷土の偉人「島村盛助」を顕彰する英語活動発表会	各中学校区単位	実施	実施	実施
4 環境教育 宮代江戸の日・キッズエコサミットの実施	町全体	実施	実施	実施
5 ICT機器を活用して授業ができる教員の割合(文部科学省調査)	小中学校	65%	81%	90%以上
6 支援籍交流活動の実施校	小中学校	小中学校全校	小学校全校	小中学校全校

基本目標2

施策指標	単位	平成26年度	平成30年度	令和2年度
1 小中学校における読書活動	小学校	2冊/月	3冊/月	4冊/月
	中学校	1冊/月	1冊/月	2冊/月
2 不登校(年間30日以上)児童・生徒数の割合	小学校	0.3%	0.2%	0%
	中学校	1.5%	2.7%	0%
3 体力テスト 5段階絶対評価で上位3ランク(ABC)の児童生徒数割合 (埼玉県目標値 小80% 中85%)	小学校	83%	88%	85%以上
	中学校	87%	89%	90%以上
4 「学校が楽しい」と思う児童生徒の割合 (全国学力学習状況調査)	小中学校	84%	質問紙の項目から削除	100%
5 朝食を毎日食べる児童生徒の割合 (朝食アンケート)	小学校	94.9%	92.2%	95%以上
	中学校	91.0%	87.0%	95%以上

基本目標3

施策指標	単位	平成26年度	平成30年度	令和2年度
1 各小中学校のホームページ毎月更新校	小学校	2校	全小学校 全中学校	全小学校
	中学校	1校		全中学校
2 委嘱研修の実施	小中学校	全校	全校	全校
3 小中学校トイレ改修※ 洋式化の割合	小中学校	全体平均 30%	全体平均 30%	全体平均 50%以上

基本目標4

施策指標	単位	平成26年度	平成30年度	令和32年度
1 学校と連携した家庭教育学級の開催	全小学校	町教委単独 (学校連携なし)	3	全小学校との 連携開催
2 宮代郷土かるた(改訂版)の製作		平成7年度製作	改訂 (H28年度)	達成

基本目標5

施策指標		単位	平成26年度	平成30年度	令和2年度
1 みやしろ大学への延べ参加者数 受講者満足度	参加者数 受講満足度		1,152人 90%	1,259人 84%	1,300人 92.0%
2 町立図書館の貸出冊数(宮代町民対象)	貸出冊数		237,425冊	222,333冊	244,000冊
3 図書館利用者満足度	利用満足度		93.6%	91.3%	95.0%
4 人権啓発のための各種研修会の実施	開催回数		3回	3回	毎年3回 以上
5 文化財案内板の設置	設置箇所		34基	39基	36基
6 郷土資料館	来館者数		9,321人	12,678人	10,000人
7 スポーツ・レクリエーション教室	参加者数		602人	597人	650人
8 総合型地域スポーツクラブの設置			設立準備	1団体	1団体